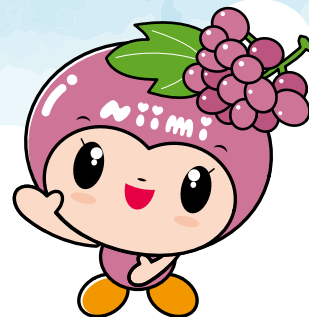


令和5年度 事業計画



基本理念

にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち
～地域共生社会の実現に向けて～

基本目標

1. 福祉の心を育てよう
2. とともに支えあおう
3. 福祉環境の充実を図ろう

基本方針

新型コロナウイルスの発生から4年目を迎え、社会全体の動きもウイズコロナに向かって、経済活動や人の交流が次第に発生前の日常に戻りつつあるところです。

こうした状況下ではありますが、本会では、令和5年度も引き続き感染症予防対策を徹底しながら、このコロナ禍の3年間で浮き彫りになった生活困窮者の増加や、社会的孤立、引きこもりなどの課題解決に向けて、地域住民や関係機関等と連携し、地域福祉を推進する中核的な機関として積極的に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進してまいります。

また、令和5年度は、第3次新見市地域福祉活動計画の最終年に当たり、本計画に定めた基本理念「にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち～地域共生社会の実現に向けて～」の達成に向けて、3つの基本目標に基づいて各事業の推進を図るとともに、これらの各事業を念入りに評価し、令和6年度からの第4次新見市地域福祉活動計画の策定に取り組んでまいります。

地域福祉推進事業

福祉の心を育てよう

- ・ 福祉大会の開催
- ・ 福祉情報の発信（社協だより・Facebook・まいがれ等）
- ・ 社協会員の加入促進
- ・ 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動
- ・ 小学生向け福祉教育（ちよボラ）
- ・ 夏のボランティア体験（中高生対象）
- ・ 出前福祉教室
- ・ 災害ボランティア推進事業
- ・ 傾聴ボランティア推進事業
- ・ 手話講座

ともに支えあおう

- ・ ふれあいいきいきサロン、ひだまりサロンの推進
- ・ 子育て支援事業
- ・ 福祉委員設置・活動支援
- ・ 独居高齢者宅戸別訪問事業
- ・ 友愛訪問事業
- ・ 地域ささえあい推進事業（生活支援コーディネーター事業）
- ・ 地区社会福祉協議会活動支援・組織強化
- ・ 無理しない地域づくり講座の開催

福祉環境の充実を図ろう

- ・ なんでも相談会の開催
- ・ 心配ごと相談・法律相談
- ・ 生活困窮者自立支援事業
- ・ 法人後見・権利擁護推進事業
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 生活福祉資金貸付事業

介護保険・生活支援事業

1. 介護保険事業・日常生活支援
総合事業
 - ・ 居宅介護支援事業
 - ・ 訪問介護事業
 - ・ 通所介護事業
2. 障害者居宅介護支援事業
 - ・ 障害者福祉サービス事業
 - ・ 障害者移動支援事業
 - ・ 障害者デイサービス事業
 - ・ 障害児入浴サービス事業
 - ・ 障害者訪問入浴サービス事業
3. 生活支援事業
 - ・ 新見市産後・子育て支援ヘルパー訪問事業
 - ・ 介護者のつどい・くつろぎの家
 - ・ ピオーラカフェ

その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成・福祉団体の活動支援を行います。

令和5年度資金収支予算

●収入総額 373,190千円

(収入の内訳)

- ・会費収入…………… 8,580千円
- ・補助金収入…………… 92,495千円
- ・受託金収入…………… 64,786千円
- ・介護保険事業収入……………168,788千円
- ・利息収入・雑収入……………2,603千円
- ・寄附金収入…………… 3,800千円
- ・共同募金配分金収入…………… 9,117千円
- ・事業収入…………… 8,249千円
- ・障害福祉サービス等事業収入…1,834千円
- ・その他の活動による収入…12,938千円

●支出総額 374,614千円

(支出の内訳)

地域福祉推進事業 10,153千円

- ・福祉委員の設置・活動推進、地区社協の活動充実・組織強化、福祉連絡会・小地域ケア会議の開催など住民主体の福祉活動の支援や推進
- ・災害ボランティア・傾聴ボランティアの養成や、福祉意識醸成のための出前福祉教室の実施等
- ・友愛訪問・歳末たすけあい訪問、にいみあんしんカードの作成等、高齢者等が安心して暮らしていくための支援

介護保険事業等 184,484千円

- ・居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護
- ・障害者居宅介護、生活介護、移動支援
- ・介護者のつどい事業等

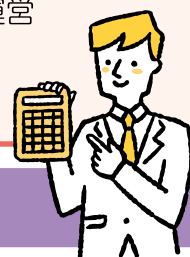
受託事業 73,302千円

新見市等からの委託を受け、次の事業等を行います。

- ・生活支援コーディネーターの配置、地域における支え合い活動の推進
- ・ふれあいいきいきサロンの推進
- ・自立相談支援事業、家計改善支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業（判断能力が不十分な方の金銭管理等の支援）
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

法人運営事業 106,675千円

- ・社協の運営経費、福祉団体への助成等
- ・新見市地域福祉センターの運営管理等



収支差額の1,424千円には、前年度末繰越金を充当します。



地域食堂とほっとできるスペースの提供を行った「びおーらキッチン」



民生委員・主任児童委員と福祉委員とで地域課題の共有を行う「福祉連絡会」